

# 貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

東京都北区王子5丁目5番1号

株式会社 なとりデリカ

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>205,355</b>	<b>流動負債</b>	<b>175,160</b>
現金及び預金	70,427	買掛金	68,988
売掛金	111,874	リース債務	2,110
商品	2,525	未払金	67,413
製品	7,476	未払費用	10,057
原材料	4,783	未払法人税等	797
貯蔵品	92	未払消費税等	9,830
前払費用	6,264	未払事業所税	921
未収入金	1,909	預り金	787
		賞与引当金	14,253
<b>固定資産</b>	<b>33,924</b>	<b>固定負債</b>	<b>7,008</b>
(有形固定資産)	23,189	リース債務	4,945
建物	1,123	長期預り保証金	1,500
機械及び装置	8,860	役員退職慰労引当金	562
工具、器具及び備品	6,148		
リース資産	7,056	<b>負債合計</b>	<b>182,169</b>
(無形固定資産)	722	(純資産の部)	
電話加入権	620	<b>株主資本</b>	<b>57,110</b>
ソフトウェア	102	資本金	10,000
(投資その他の資産)	10,012	利益剰余金	47,110
長期前払費用	8,316	その他利益剰余金	47,110
敷金及び保証金	1,696	別途積立金	225,000
		繰越利益剰余金	△ 177,889
		(うち当期純利益)	36,640
		<b>純資産合計</b>	<b>57,110</b>
<b>資産合計</b>	<b>239,280</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>239,280</b>

※第33期

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
該当事項はありません。
- (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法  
総平均法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産（リース資産を除く）……………定率法  
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）については、定額法によっております。  
また、平成19年3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。
- ② 無形固定資産（リース資産を除く）……………定額法  
ただし、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。
- ③ リース資産……………リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法  
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (4) 引当金の計上基準
- ① 貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権及び破産更生債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
- ② 賞与引当金……………従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき、当事業年度に見合う分を計上しております。
- ③ 役員退職慰労引当金……………役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
- (5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項  
消費税等の会計処理……………消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	63,149 千円
(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
短期金銭債権	2,299 千円
短期金銭債務	<u>31,005 千円</u>
合計	<u>33,304 千円</u>

## 3. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との取引高	
① 営業取引による取引高	
売上高	8,300 千円
仕入高	64 千円
支払賃借料	26,334 千円
経営指導料	2,760 千円
② 営業取引以外の取引による取引高	335 千円

## 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

該当事項はありません。

## 5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	5,711 円 09 銭
(2) 1株当たり当期純利益	3,664 円 02 銭
(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎	

損益計算書上の当期純利益	37,453 千円
普通株主に帰属しない金額	— 千円
普通株式に係る当期純利益	37,453 千円
普通株式の期中平均株式数	10,000 株

## 6. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。